

21024	社会福祉援助技術演習Ⅱ a、b Seminar in Social Welfare Aid Skills II		2年次～ 前期 2単位
担当者	鴨志田 美幸／藤島 稔弘	履修可能学科	W
		関連資格	教職必・社福士必 (W)
サブタイトル			
授業内容 ・ ねらい	<p>社会福祉援助技術総論、社会福祉援助技術演習Ⅰを通して学んできた専門援助技術の定着と向上を図ることを目的とする。自らが主体的に学ぶことを通して、サービス利用者の人権の尊重、権利擁護、自立・自己実現にむけた専門的支援にあたって必要な態度の形成をめざす。そして、後期に行われる人間福祉実習へとつなげていく。</p> <p>教材用に開発した事例を用いてグループ学習による事例研究を行い、検討結果のプレゼンテーション、シューパービジョンを体験する。</p> <p>なおa～cの3クラスの編成であるが、内容に応じて全クラス合同で行うこともある。</p>		
授業計画	<p>1～2. ソーシャルワーカーの倫理綱領について 3～5. ケースワークにおける技法について 6～9. グループワークにおける技法について 10～14. コミュニティワークにおける技法について 15. 演習Ⅱの学びの振り返り</p>		
教科書 参考書	適宜、指示する。		
評価方法	一つの単元が終わるごとにレポートを課すと共に、最終レポートを課し、その総合評価で6割を単位修得基準とする。		
事前準備学習 履修条件等	社会福祉概論、心理学、社会福祉援助技術総論(もしくは、精神保健福祉援助技術総論)、社会福祉援助技術演習Ⅰの単位を修得済みであること。また、人間福祉実習、人間福祉実習指導を履修中であることを原則とする。クラス分けは教員が行う。		